

CHAPTER 1 寸法線・引出線

1	スタイルとは	8
2	寸法をトリムや延長を利用して調整	9
3	寸法補助線や矢印のコントロール	10
4	寸法記入の位置合わせ	10
5	寸法線や寸法補助線、寸法値を異なる太さにする	11
6	寸法値に下線をつける	11
7	寸法値のフォントを一括変更する	12
8	寸法値の精度	13
9	十進数の区切り記号を変更する	13
10	寸法線の上下に寸法値をつける	14
11	一部の寸法値のみ着色する	14
12	寸法値に尺度を掛けて表示する	15
13	寸法値の接頭・接尾表記	15
14	寸法矢印の大きさを変更	16
15	寸法値の幅を狭くする	17
16	累進寸法の設定	17
17	累進寸法の作図	18
18	寸法矢印の反転	18
19	寸法中心記入	19
20	レイアウト尺度 (ペーパー空間尺度を適用)	19
21	変更した寸法スタイルの更新	21
22	他図面の寸法スタイルを流用する	21
23	複数の寸法スタイル比較	22
24	角度寸法記入を度分秒で作図	22
25	180度を超える角度寸法記入	22
26	寸法線記入等間隔	23
27	正確な角度で引出線を作図する	23
28	引出線の種類	24
29	X, Y座標を引出線コマンドで記入	25
30	引出線を追加	25

31	引出線を除去	26
32	マルチ引出線を位置合わせ	26
33	引出線の折り曲げ	26
34	引出線付シンボルを設定する1 (ブロックオプション)	27
35	引出線付シンボルを設定する2 (カスタマイズ編)	27

CHAPTER 2 文字

1	文字スタイルとは	30
2	マルチテキスト	30
3	文字記入	30
4	下線付文字	31
5	特殊文字の入力	31
6	分数や上付き文字を記入する (マルチテキスト)	32
7	縦書き文字(マルチテキスト)	32
8	縦書きを文字スタイルとして登録する	33
9	行間の調整	34
10	文字、尺度変更	34
11	RText 作成(DIESEL 編)	35
12	RText 作成(ファイル編)	36
13	RText 編集	36
	 RText コマンドで作成した 文字列の分解	37
14	文字検索	37
15	集計処理	37
	 挿入時の文字高さ設定について	38
16	文字変更	38
	 マルチテキストの幅係数	39
17	既存の文字の文字スタイルや 高さを変更したい	39
18	大文字、小文字を一括して変更する	39
19	文字の背景マスク	40

20	文字を反転させない	41
	✎ ブロックに含まれる文字の反転について	41
	✎ システム変数とは	41
21	文字表示の省略	41
22	文字化けしているときは	42
23	代替フォントを設定する	42
24	他図面の文字スタイルを流用する	43
25	フィールドで文字を記入する	43

CHAPTER3 ブロック

26	ブロック個数を検索 (類似オブジェクトを選択)	46
27	ブロック個数を検索(クイック検索)	47
28	ブロック個数を検索(ブロック数集計)	47
29	ネストされたオブジェクトを複写 (ブロック内の図形を複写)	48
30	ブロック置き換え	48
	✎ 文字入りのブロック置き換え	49
31	既存図面を新規図面に挿入するメリット	49
32	基点設定	50
33	他図面のブロックを流用する	50
34	ブロックをファイル単位で管理する	51
35	ダイナミックブロック	51
	✎ メッセージに表示されるグリップ数とは	52
	✎ 値セット	55
36	ブロックの編集	55
37	属性定義と編集	55
38	属性を文字に分解	56
39	部分分割ブロック	56

CHAPTER4 外部参照(アタッチ)

1	外部参照パレット	58
---	----------	----

	✎ パスの種類	60
2	イメージファイルの参照	61
	✎ イメージの画層	62
	✎ イメージのアタッチ尺度がわからないとき	62
3	外部参照(バインド)	62
	✎ イメージアタッチのバインドについて	63
4	PDF アンダーレイ	63
5	PDF 読み込み	64
6	クリップ	64
	✎ フレーム	65
7	外部参照図面が見つからないとき	66
	✎ 参照ファイルを読み込むことができない	66

CHAPTER5 Jw_cad⇄IJCAD

1	各ソフト間のデータの流れ	68
2	データの互換	68
3	IJCADとJw_cadの概念の違いと 予備知識	70
	✎ Jw_cadでDXFファイルを開くときの注意点	70
	✎ Jw_cad→DXF変換されたデータの特徴	71
4	DXF変換されたJw_cadデータを 読み込む	71
	✎ DXFファイルを開いても何も表示されない	71
	✎ Bylayerについて	73
	✎ DXF変換したIJCADデータをJw_cadで読み込む	73
5	Jw_cadオリジナル形式(JWW)データを 読み込む	74
	✎ 読み込み設定	74
	✎ Jw_cadデータ読み込みのポイント	75
6	JWWデータの書き出し	76

IJCAD トレーニングブック 応用編

 書き出し設定 -----	76
7 JWW 図面を一括変換 -----	78

CHAPTER6 知っていると便利な操作

1 選択したオブジェクトの画層を 現在層に設定 -----	80
2 画層閲覧 -----	80
3 画層合成 -----	81
4 画層削除 -----	81
5 画層の設定を変更しても オブジェクトの色や線種が変わらない -----	81
6 名前削除 -----	82
7 画層の状態管理 -----	83
8 画層フィルタを作成する1 -----	84
 名前検索により画層をフィルタする --	85
 画層プロパティ>画層設定 -----	85
9 画層フィルタを作成する2 -----	85
10 画層オブジェクト色変更 -----	86
11 画層オブジェクト移動 -----	87
 そのほかの便利な画層コマンド -----	88
12 他図面の画層を流用する -----	88
13 クイック選択 -----	88
14 グループ -----	89
15 類似オブジェクトを選択 -----	90
16 表示順序 -----	91
17 ポリラインをオフセットしたときの 形状指定 -----	91
18 オフセット(画層オプション) -----	92
19 トリムの応用操作 (切り取りエッジ省略) -----	92
20 トリムの応用操作 (エッジオプション) -----	92
21 トリム拡張機能 -----	93
22 面取り(トリムオプション) -----	93

23 距離記入 -----	93
24 フィールドを利用した面積計算 -----	94
25 重複戦削除 -----	95
26 移動、複写、回転 -----	96
27 表を Excel 表に変換 -----	96
28 切断線 -----	96
29 ワイプアウト -----	97
30 ハッチングにオブジェクトスナップを 使いたい -----	97
31 ハッチングの原点を設定する -----	98
32 レイアウトの表示尺度を一定にする (線種) -----	98
33 レイアウトの表示尺度を一定にする (文字、異尺度対応) -----	99
34 尺度リストのカスタマイズ -----	99
35 バッチ印刷 -----	100
36 UCS(オブジェクトオプション) -----	103
 現在の UCS に名前を付けて 登録する -----	104
 登録した UCS を呼び出す -----	104
 ワールド座標系に戻すには -----	105
37 単位管理 -----	105
38 ツールバーの表示方法 -----	105
39 コマンドウィンドウの表示方法 -----	106
40 監査と修復による図面の復旧 -----	106
41 右クリックのカスタマイズ -----	106
42 ツールチップのコントロール -----	107
43 マウスホイールでの表示倍率設定 -----	107
 設定の保存先 -----	108
44 グリッド表示の設定 -----	108
45 ツールパレット -----	108
46 図面の一部を DXF ファイルに書き出す --	110